



## 人と人のつながりを大切に みんなの願いをかなえたい

お年寄りや障害のある人の食事や入浴、歩行などを介助し、生活を支援している介護の仕事。新型コロナウイルスの感染が広がっているなかで、社会で欠かせないエッセンシャルワーカーとして見直されています。医療とともに人と人との距離が近い介護の現場でいま、どのように仕事に取り組んでいるのか。日常の生活を支え、喜んでもらえるのがうれしいと語る特別養護老人ホーム「青都荘」(大阪市都島区)の介護福祉士、今井達也さん(33)、米島浩祐さん(33)に聞きました。

### ■コロナ禍のもとで

—新型コロナによる貴施設での感染はいかがでしたか。

**今井達也さん** 昨年(2020年)8月に職員2名が感染しましたが、濃厚接触者の居室待機などですみ、ご利用者に広がることはありませんでした。今年1月にはショートステイのご利用者の感染が判明し、ご利用者6人と職員1人が陽性判定を受けましたが、すぐに入院調整できず、約1カ月間、施設内のケアを行いました。最終的には陽性者は10人になりましたが、ショートステイのフロアのみの感染に抑えることができました。

### ■介護職のやりがい

——どうして介護福祉士の仕事を選ばれたのですか。

**米島浩祐さん**(以下、敬称略) 当初、コロナウイルスがどのようなものかよくわ

からず、施設内で検温、手洗いや体調の確認などの感染対策を徹底しました。職員はマスク、ゴーグルに手袋を着用し、ご利用者にもマスクをつけていただきましたが、認知症の方にマスクをお願いするのが難しかったですね。ここでは短期入所やデイサービスを併設していますので、外部からの感染防止に特に気をつけました。マスクを着用しているので職員の表情が見えず、ご利用者の声が聞こえにくく、コミュニケーションがとりにくくなつたので困りました。普段だつたら当たり前にできていたケアがしにくくなりました。

—介護職は体力的にも厳しいことはありませんか。

**今井** 私も同じです。最初のうちはPT(理学療法士)を目指していましたが、専門学校のオープンキャンパスで対応してくれた先生が親身に就職の相談にのつていただき、介護の魅力にひかれました。

—介護職は体力的にも厳しいことはあります。  
**米島** 中学生のころ、進路で相談にのつていただいた先生に「人とかかわることが好きだ」といたら、「介護の仕事が向いているのではないか」と勧められました。けがや病気で、歩けなくなったり、着替えや食事などができにくくなつた人をサポートできる介護職は素敵な仕事と思うようになり、高校卒業後、滋慶学園グループの大坂保健福祉専門学校に入学し、当施設に就職しました。人とかかわる仕事の楽しさ、時には難しさを学びながら、貴重な経験をしています。

米島 中学生のころ、進路で相談にのつていただいた先生に「人とかかわることが好きだ」といたら、「介護の仕事が向いているのではないか」と勧められました。けがや病気で、歩けなくなつたり、着替えや食事などができにくくなつた人をサポートできる介護職は素敵な仕事と思うようになります。



介護福祉士 今井達也さん



介護福祉士 米島浩祐さん

米島 ご利用者の体を抱えたり、不規則な仕事を続けていくうちに腰を痛めることがありました。しかし、介護の仕事は一人でするのではなく、仲間の協力を得てチームプレーで行っていますので、このお仕事を続けら

れています。在宅でご家族の介護をされている方が、いかに大変かがすごく分かります。そこで、介護職はまだ女性の仕事というイメージがあります。しかし、いまでは体力面で男性の役割も求められ、男性が約4割近くになっています。これまで介護の仕事は、3K(きつい、汚い、危険)に「給料が低い」を加えて、4Kともいわれていました。でも、徐々に待遇も改善され、給料もよく、格好の良い、誇りの持てる仕事になっています。

職場のなかでもケアマネージャーから施設長、さらには独立して施設を運営することも可能で、ステップアップしていくこともできます。男性がどんどん活躍できる仕事になつていますよ。

特養という職場の特徴は。

米島 ここでは入居してからお亡くなりになるまで介護をしているので、途中で離れることがなく最後までその人にかかわれます。施設の種類によっては短期間で退所されることもありますが、看取りができるのがいいですね。

今井 介護の仕事は「夢をかなえる仕事」だと考えていました。これは母校の専門学校で担任をしていただいた先生の教えでもあります。高齢の方は加齢や疾患に伴つて徐々に出来なくなることが増えていきます。その中でご利用者から一番近い介護士は、日々のケアの中で様々な思いを聞き、なんとか実現できるようケアを行います。実現して笑顔を見られた時が一番の喜びであり、介護士としてのやりがいだと感じています。



▲親身になって生活相談を受ける

ストレス解消や気分転換は。

今井 私は美味しい物を食べができるだけはいけないので、職場の仲間といっぱいしゃべるようになります。しゃべらないことには問題を広げられるように、部活動みたいなコミュニティをつくっています。職場の悩みを語り合い、そこで私も救われているところがありますね。

アフター・コロナでは介護現場はどのようになるでしょうか。

米島 これまでできていたケアはコロナ後も当たり前にできるようになります。

それにプラスされてオンライン面会が残っていきます。いままで遠方で面会できなかつた人にとってオンライン面会という選択肢が一つ増えますね。

コロナによって人と近づきたいけど近づけなかつた経験から、人のつながりをよりいつそう大切にしていく世の中になるのではないかでしょうか。介護士がご利用者に対して上手にオムツを替えたり、お風呂にうまく入れたりしても、ご家族の笑顔にはかないません。私たちはご家族とご利用者のつながりをよくしていくためにできることをどんどん考えていくことが求められています。

今井 昨年8月、施設に感染者がでたとき、私も介護現場にヘルプとして入っていました。家族への感染予防のため、ホテル暮らしをして子供とりモートでしか会えませんでした。感染者を出さずにつながりあうために、今後もSNSやリモートの活用が必要ですし、オンライン・オフラインを併用した面会が重要になります。普段の様子をできるだけご家族にお伝えできるよう様々なツールを活用し、安心していただけるよう日々摸索しています。

特養という職場の特徴は。

米島 ここまで介護をしているので、途中で離れることがなく最後までその人にかかわれます。施設の種類によっては短期間で退所されることもありますが、看取りができるのがいいですね。

今井 介護の仕事は「夢をかなえる仕事」だと考えていました。これは母校の専門学校で担任をしていただいた先生の教えでもあります。高齢の方は加齢や疾患に伴つて徐々に出来なくなることが増えていきます。その中でご利用者から一番近い介護士は、日々のケアの中で様々な思いを聞き、なんとか実現できるようケアを行います。実現して笑顔を見られた時が一番の喜びであり、介護士としてのやりがいだと感じています。

## ■コロナ後の介護現場は

コロナ禍で介護の現場に変化は。

米島 昨年來のコロナの感染によつて第一に、ご利用者のいのち、健康や安全について考えさせられました。それまで当たり前だった面会ができなくなり、残念でした。それでも1年余の経験のなかで、感染対策をとり、今年4月にはみんなで花見をすることができました。コロナとうまくつきあいながら、ご利用者ののためにできることをどんどん考えていくことが求められています。

今井 昨年8月、施設に感染者がでたとき、私も介護現場にヘルプとして入っていました。家族への感染予防のため、ホテル暮らしをして子供とりモートでしか会えませんでした。感染者を出さずにつながりあうために、今後もSNSやリモートの活用が必要ですし、オンライン・オフラインを併用した面会が重要になります。普段の様子をできるだけご家族にお伝えできるよう様々なツールを活用し、安心していただけるよう日々摸索しています。

アフター・コロナでは介護現場はどのようになるでしょうか。

米島 これまでできていたケアはコロナ後も当たり前にできるようになります。

それにプラスされてオンライン面会が残っていきます。いままで遠方で面会できなかつた人にとってオンライン面会という選択肢が一つ増えますね。

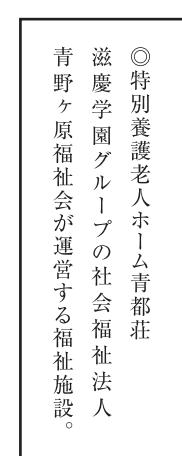
コロナによって人と近づきたいけど近づけなかつた経験から、人のつながりをよりいつそう大切にしていく世の中になるのではないかでしょうか。介護士がご利用者に対して上手にオムツを替えたり、お風呂にうまく入れたりしても、ご家族の笑顔にはかないません。私たちはご家族とご利用者のつながりをよくしていくために施設を素敵な場所にしていきたいですね。

今井 介護施設では会えることが日常であつた毎日がなくなりました。ご家族や大切な人に会えない寂しさ、コロナに感染された方でご家族と直接面会できないまま病院で亡くなられ、ご家族のもとに遺骨となつて帰られるなど、この期間中に様々なことを体験しました。今後の介護現場では人と人とのつながりがより一層強くなると考えています。

利用者やご家族の想いや願いをかなえる  
取り組みを今後もできたらと考えています。

▶「特別養護老人ホーム青都荘」では「Seitioso Grand...maチャンネル」を設け、介護業界の「きつい・汚い・危険・給料が安い」という4Kのイメージを変えようと、FM放送(78.1MHz)やYouTubeなどで発信している。  
詳細はホームページ

◎特別養護老人ホーム青都荘  
滋慶学園グループの社会福祉法人  
青野ヶ原福祉会が運営する福祉施設。



▲ラジオ放送するスタッフ